厚生労働省
群馬労働局

Press Release

厚生労働省群馬労働局発表
令 和 ８ 年 10 月 30 日

【照会先】
群馬労働局労働基準部監督課
主任監察監督官　　竹渕　直子
監 察 監 督 官　　荒井　教隆
電話　０２７－８９６－４７３５

報道関係者　各位

「過労死等防止対策推進シンポジウム」を開催します

～過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ～

群馬労働局（局長　上野康博）では、過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会の実現に向けて、11 月の「過労死等防止啓発月間」のイベントとして、「過労死等防止対策推進シンポジウム」を以下のとおり開催しますので、ご案内いたします。

本シンポジウムは、有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にもご登壇いただき、過労死等の現状や課題、防止策について県民の皆様に関心と理解を深めていただくために開催しているものです。

【過労死等防止対策推進シンポジウム〈群馬会場〉概要】

１　日　時　：　令和８年 11 月 26 日（木）14 時 00 分～16 時 00 分（受付 13 時 30 分～）

２　会　場　：　Ｇメッセ群馬　２階　中会議室 201　（群馬県高崎市岩押町 12 番 24 号）

３　参加料　：　無料　（※　参加には事前申込が必要です。）

４　プログラム

（１）群馬労働局より施策説明

（２）過労死を考える家族の会による体験談
「大手広告代理店過労死事件から 11 年　過労死のない安全な社会を願う」
東京過労死を考える家族の会会員／過労死等防止対策推進全国センター副代表　**高橋　幸美　氏**

（３）基　調　講　演
「働く人のメンタルヘルス　～20 万件のメール相談から学んだこと～」
（独法）労働者健康安全機構　横浜労災病院勤労者メンタルヘルスセンター長　**山本　晴義　氏**

（４）企業の取組事例
「社員とサプライチェーンで働く人の健康を守る～業務効率化と荷主としての責任～」
株式会社ベイシア　ロジスティクスソリューション事業部長　**木曽　和久氏**

５　取材申し込みについて
本シンポジウムの模様等は取材可能ですので、取材申し込みは、上記照会先あてに 11 月 24 日（火）16 時までにご連絡ください。

群馬
会場

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

過労死等防止対策推進シンポジウム

毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ

近年、働き過ぎやパワーハラスメント等の労働問題によって多くの方の尊い命が失われ、
また心身の健康が損なわれ深刻な社会問題となっています。
本シンポジウムでは有識者や過労死で亡くなられた方のご遺族等にも
ご登壇をいただき、過労死等の現状や課題、防止対策について考えます。

参加無料
事前申込



日時
2026年
11月26日(木)
14:00~16:00 (受付13:30~)

会場
Gメッセ群馬
(群馬コンベンションセンター)
2階 中会議室201
(高崎市岩押町12番24号)

特設ホームページはこちら
過労死等防止対策推進シンポジウム

二次元コードを
読み込んで下さい。

主催:厚生労働省　　後援:群馬県
協力:過労死等防止対策推進全国センター、全国過労死を考える家族の会、
過労死弁護団全国連絡会議、群馬産業保健総合支援センター

群馬会場

プログラム

［主催者挨拶］　群馬労働局
［施策説明］　群馬労働局 労働基準部 監督課長 大石 奈津生

［過労死を考える家族の会による体験談］
「大手広告代理店過労死事件から11年 過労死のない安全な社会を願う」
高橋 幸美 氏（東京過労死を考える家族の会 会員／過労死等防止対策推進全国センター 副代表／厚生労働省 過労死等防止対策推進協議会 委員）

［基調講演］
**「働く人のメンタルヘルス
～20万件のメール相談から学んだこと～」**
山本 晴義 氏（(独法)労働者健康安全機構横浜労災病院 勤労者メンタルヘルスセンター長）

山本 晴義 氏



(独法)労働者健康安全機構 横浜労災病院
勤労者メンタルヘルスセンター長

心療内科医師
産業医学、心療内科に精通するメンタルヘルスのエキスパート。うつ病を始めとする勤労者の精神疾患の予防や治療、職場復帰支援に取り組んでいる。
その日のストレスをその日のうちに解消する「ストレス一日決算主義」を提唱している。

［企業の取組事例］
「社員とサプライチェーンで働く人の健康を守る ～業務効率化と荷主としての責任～」
株式会社ベイシア ロジスティクスソリューション事業部 事業部長 木曽 和久 氏

会場のご案内

Gメッセ群馬 2階 中会議室201

（高崎市岩押町12番24号）

・JR「高崎駅」東口から徒歩約15分
・高崎駅より市内巡回バス「ぐるりん」利用、約5～7分

【駐車料金】
1時間100円
1日上限500円となります。



参加申込みについて

○会場の都合上、事前申し込みをお願いします。
○申し込みはWebまたはFAXでお願いします。
○受付番号を発行いたします。当日会場受付にて受付番号をお知らせください。
○定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。
○定員超過の場合は、電話またはメールでご連絡いたします。
○連絡先のTELかE-mailのどちらかは必ずご記入ください。
○参加（証明）書の発行はいたしておりません。予めご了承ください。

◎Webからのお申し込みはこちら　過労死等防止対策推進シンポジウム 検索
https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/

●以下の参加申込書に必要事項を記載の上、FAXをお願いいたします。**FAX番号 03-6264-6445**
●下記の「個人情報の取扱いについて」に同意の上、ご記入ください。 →□同意しました。

過労死等防止対策推進シンポジウム［参加申込書］

●次の該当する□に✔をお願いいたします。
□ 経営者　□ 会社員　□ 公務員　□ 団体職員　□ 教職員　□ 医療関係者　□ 弁護士
□ 社会保険労務士　□ パート・アルバイト　□ 学生　□ 過労死等の当事者・家族
□ その他［　　］

お名前 5名以上のお申込みは、別紙（様式自由）にてFAXしてください。	ふりがな	ふりがな
	ふりがな	ふりがな
連絡先	●TEL：　　●FAX：	
	●E-mail：	
企業・団体名		

「個人情報の取扱いについて」・ご記入いただいた事項は、過労死等防止対策推進シンポジウムの申込受付業務を目的として使用します。・他の目的ではご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。・委託運営株式会社プロセスユニークの「個人情報保護方針（https://www.p-unique.co.jp/hp/privacy.html）」に従い適切な保護措置を講じ、厳重に管理いたします。

（お問い合わせ先）厚生労働省本シンポジウム事業受託事業者 株式会社プロセスユニーク　電　話：0570-036-222（ナビダイヤル）
E-mail：karoushiboushisympo@p-unique.co.jp